

「次世代型北海道農業を考える研究会」の活動状況について

北海道の農業の課題、自治体の農業政策などに関する提言・調査・研究を行うことを目的に、「次世代型北海道農業を考える研究会」（主査＝押谷一・酪農学園大学名誉教授／当研究所理事）を2022年度に設置しました。

本研究会の2022～23年度の活動は以下のとおりです。

【2022年度】

（１） 農業者ヒアリング

- 日 時 2022年6月7日（火）
- 対象者 齊藤義崇 氏（元道農業普及指導員）
- 参加者 押谷 一（酪農学園大学名誉教授）
高野 譲（当研究所研究員）

（２） 研究者ヒアリング

- 日 時 2022年10月28日（金）
- 対象者 小糸健太郎 氏（酪農学園大学教授）
- 参加者 押谷 一（酪農学園大学名誉教授）
高野 譲（当研究所研究員）

（３） 論考の所報掲載

- 内 容 「農業農村における社会資本整備」
- 執筆者 押谷 一（酪農学園大学名誉教授）
- 掲載誌 所報2023年2月号（第649号）

【2023年度】

（１） 第1回研究会

- 日 時 2023年8月25日（金）15:00～17:00
- 会 場 北海道自治労会館 3階 役員会議室
- 内 容
 - ・ 報告①「北海道農業・農村の現状と課題」
講師：豊口享志 氏（北海道農政部農政課 課長補佐）
 - ・ 報告②「北海道農業の現状と課題－農政・農業構造・農協、そして担い手」
講師：正木 卓 氏（酪農学園大学循環農学類准教授）

- 記録等 所報2023年12月号（第659号）に掲載
- － 豊口享志「北海道農業の現状と課題」
 - － 正木 卓「北海道農業の現状と課題－農政・農業構造・農協、そして担い手」

※ 講師等の所属・役職名は研究会開催当時のものです。

以上